



校長室だより

黒部市立村椿小学校

令和8年6月16日

文責：校長 齊木 裕

地域や保護者の方に支えられている学校 ～PTA学校環境整備、防犯パトロール隊の見守りより～

6月7日（日）にPTA湧水公苑清掃・PTA学校環境整備が行われました。環境整備前には、PTA執行部の方が土・日に何回も自主的にグラウンドの草刈りをしてくださいました。当日は、生地駅前湧水公苑は4・5年生、学校のグラウンドや畑・済美園等は6年生が、保護者と一緒に奉仕活動に汗を流しました。学校だけでは行き届かないところまで整備され、みちがえるほどきれいになりました。

6月8日（月）に荒俣地内の黒部川左岸において、クマのような動物の目撃情報がありました。登校は、できるだけ保護者に車等で送っていただきましたが、下校をどうしようか悩んでいたところ、各地区の防犯パトロールの方が下校時に、子供たちに付き添ってくださいました。また、車でパトロールもしてくださいました。早急な対応と3回にわたるパトロールが、とてもありがたく思いました。

上記以外にも学校施設整備に一役担ってもらっていることが多々あります。4月には朝のさわやか挨拶運動で村椿厚生保護女性会の方々に玄関に立ってもらったり、学校前の草むしりをしてくださったりしました。また通りかかった地域の人と一緒に草むしりに参加してもらいました。さらに昨日は、PTA会長さんが、自主的に環境整備に来てくださいました。

このように村椿小学校には、「学校の応援団」がたくさんいることに本当に心強く感じています。地域の方や保護者の方の思いには、自分たちの地域の学校のため、村椿小学校の子供たちのためという気持ちがとても強くあります。また、環境整備だけでなく、いろいろな教育活動にたくさんの方に協力をしてもらっています。このことは、子供たちの学びに強く影響していると考えます。これからも地域や保護者の方と連携しながら、子供たちの学びが充実するように進めていきます。

